

平成22年8月26日
島根県農林水産部水産課
漁場環境・内水面グループ 中村
TEL：0852-22-5323

報道発表

奥出雲町横田の個人池における コイヘルペスウイルス（KHV）病の発生について

1. 概要

島根県水産技術センター内水面浅海部が実施したKHV病の一次検査（PCR検査）の結果KHV陽性と判定された奥出雲町横田の個人池でへい死したコイについて（8月24日情報提供分）、独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所（三重県度会郡南伊勢町）での確定診断の結果、6尾中6尾について陽性と確定され、KHV病と診断されました。

2. 対応

- （1）個人池からの排水が流れ込む斐伊川水系（三成ダムから上流）について、島根県内水面漁場管理委員会指示に基づくコイの持ち出し禁止範囲に指定した。
- （2）個人池の所有者に対し、持続的養殖生産確保法に基づくまん延防止措置として所有するコイの移動禁止命令を行った。
- （3）奥出雲町に対し、次のとおり要請した。
 - ・コイへい死時の通報と適切な処分の徹底
 - ・住民に対し、履歴の不明なコイの入手や譲渡の自粛の徹底
- （4）検査結果について、関係機関に通知すると共に、斐伊川水系や周辺の個人池でのコイへい死状況の監視とへい死魚の回収及び適切な処分について要請を行った。

（参考）斐伊川水系（三成ダムから下流）については、すでに島根県内水面漁場管理委員会指示に基づきコイの持ち出しが禁止されています。

KHV病はコイ特有の病気で、コイ以外の魚類や水産動物、ヒトに感染することはありません。また、仮に感染したコイを食べたり触ったりしても、人体への影響はありません。